

コロナウイルス(COVID-19)

イベント主催者向けのガイダンス

健康の保護

セーリングコミュニティ

バージョン2.3 – 2020年5月2日

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

ページ2

コロナウイルス(COVID-19)

セーリングの健康を守るイベント主催者のためのガイドンス コミュニティ

発行者

ワールドセーリング

20イーストボーンテラス、パディントン

ロンドンW2 6LG

バージョン1.0 – 2020年3月23日

電話: +44 (0) 20 39404888

メール: Medical@sailing.org

ウェブ: <https://www.sailing.org>

免責事項

このガイドンスで提供されるアドバイスは、入手可能な最良の情報を使用して作成されていますが、それは純粋にユーザー自身のリスクで使用されるガイドンスとして。ワールドセーリングまたはいかなる者も責任を負いません。

の提供に何らかの形でかかわっている人、会社、企業または組織

情報またはデータ、このガイドンスの編集、出版、または翻訳、供給、販売

ここに記載されている情報またはアドバイスの正確性、またはここに記載されている結果からの省略について

そこに含まれるガイドンスの遵守または採用から直接的または間接的に生じたもの

合理的な注意を怠ったことが原因であったとしても。

ワールドセーリング(Ws)は、国際オリンピックで認められたセーリングスポーツの世界統治機関です。

委員会および国際パラリンピック委員会(IPC)。

国際ヨットレーシングユニオン(IYRU)の設立は1904年に始まり、このグループは正式な

1907年10月14日にパリで開催されたヨットクラブドフランスでの会合後の憲法

国際ヨットレーシングユニオンの設立日。

1996年8月5日、IYRUはその名前を国際セーリング連盟(ISAF)に変更しました。

2015年11月14日、ISAFはその名前をWorld Sailingに変更しました。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドランス

バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

目次

1。	はじめに.....	
2。	立ち入り制限.....	P.6
3。	参加者のためのCOVID-19からの保護対策.....	P.8
4。	集まりとしてのセーリングイベント.....	P.11
5。	リスクアセスメント.....	P.12
6。	COVID-19緊急時対応計画.....	P.17
7。	プレイベント情報.....	P.21
8。	イベント前のスクリーニング.....	
9。	リスクコミュニケーションと意識.....	P.23
10.	セーリングイベントにおける地元の乗組員の個人衛生対策.....	P.24
11.	参加者の監視.....	P.25
12.	COVID-19の疑いのあるケース。.....	P.
13.	医療サポートプロバイダーによる疑わしい事件の管理.....	P.27
14.	医療施設での注意事項.....	P.27
15.	ケース処理.....	P.28
16.	分離.....	P.29
17.	臨床検査.....	P.29
18.	疑われる症例および/または確認された症例の入院.....	P.30

19.密接な連絡先の連絡先の追跡(高リスク曝露).....	P.31
20.容疑者の事件の連絡先の管理.....	P.33
21.公衆衛生当局への報告.....	P.34
22. COVID-19インシデントの場合の洗浄、消毒および廃棄物管理P.35	
23.消耗品および機器.....	P.36
24.イベント後フェーズ.....	P

付録A –個人用場所フォーム

付録B-ポスター

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

1.はじめに

現在のコロナウイルス(COVID-19)の発生に対応して、このガイドンスはすべてのセーリングイベントの主催者とアスリートをサポートするために、World Sailing (WS)によって作成
目的は、主催者が以下を含む国連機関から提供されるアドバイスに従うのを助けることです
世界保健機関(WHO)、国際オリンピック委員会(IOC)、および
Center for Disease Control (CDC)およびEuropean Center for Disease Prevention and Control (ECDC)。

COVID-19 –重度の急性呼吸器につながる可能性があるコロナウイルス感染症
症候群と肺炎– 2019年12月に中国の武漢で初めて報告されました。ウイルス
現在、世界的に広まっています。現在利用可能なワクチンはなく、保健当局の焦点は
緩和策の実施により、世界中でウイルスが封じ込められています
広範囲の送信を制限し、遅くするための措置。

2020年1月30日、世界保健機関の事務局長は、

国際保健規則に基づいて召集された緊急委員会の助言

(2005)、COVID-19の現在の発生を国際的な公衆衛生緊急事態と宣言

懸念。3月11日、世界保健機関はCOVID-19が

病気の重症度ではなく、感染の速度と規模によるパンデミック。

入手可能場所:[http://www.euro.who.int/en/health-topics/health-emergencies/coronavirus-](http://www.euro.who.int/en/health-topics/health-emergencies/coronavirus-covid-19/news/news/2020/3/who-announces-covid-19-outbreak-a-pandemic)

[covid-19/news/news/2020/3/who-announces-covid-19-outbreak-a-pandemic](http://www.euro.who.int/en/health-topics/health-emergencies/coronavirus-covid-19/news/news/2020/3/who-announces-covid-19-outbreak-a-pandemic)。この厳しい

公衆衛生上の課題は、国際機関間の緊密な協力を必要とし、

イベントの健康を保護するために、政府と大規模な集まりイベントの主催者

参加者だけでなく、一般的なコミュニティ。

現在のパンデミックの前例のない、予測不可能な広がりを見ました

世界の他の地域では、選手の準備に重大な影響を与える悪化

2020年7月24日から8月9日まで開催される東京2020オリンピック。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドライン

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

5ページ

3月30日の現状では、国際オリンピック委員会(IOC)、

国際パラリンピック委員会(IPC)、東京2020組織委員会、東京

都と日本政府は試合の新しい日程に合意

2021年のXXXIIオリンピックアードの。

2020年東京オリンピックは、2021年7月23日から8月8日まで開催されます。

国際的な大規模な集まりの大半の延期は健康を与えます

当局、および組織のすべての関与とイベントの提供

COVID-19パンデミックの進展とそれに伴うリスクを管理する時間。の

新しい日付には、延期による混乱が生じるという追加の利点もあります。

アスリートの利益のために、国際スポーツカレンダーを最小限に抑えることができます

WSを含む国際フェデレーション。さらに、彼らは十分な時間を提供します

認定プロセスを終了します。私たちはアスリートが直面する重要な課題を理解しています

と加盟国当局(MNA)、特に旅行規制と

毎日変化し続けるイベントの組織に対するさまざまな制限。結果として、

私たちはMNAがあらゆる課題に対処し、オリンピックの実施を支援することに焦点を当てています

このパンデミックがPre-Olympicになるレベルに停止することを期待して資格

予選イベント可能。

COVID-19の影響についてアスリートに情報を提供し続けるための継続的な取り組みの一環として、

ワールドセーリングは、ワールドセーリングに関する最新の情報とアドバイスを公開し続けています。

ウェブサイト<https://www.sailing.org/medical/index.php>。このガイダンスは情報を使用しています

マスギャザリングに関する主要な計画の推奨事項に含まれています。

電流 COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) 文字数制限がない場合、初利用可能につき書き

[https://www.who.int/publications-detail/key-planning-recommendations-for-mass-](https://www.who.int/publications-detail/key-planning-recommendations-for-mass-gatherings)

現在のcovid-19アウトブレイクの状況に応じた集まり

これを世界セーリング医療ガイドラインとともに使用することをお勧めします。

国際チームコーチは、<https://www.sailing.org/medical/index.php>で入手できます。

世界セーリング医療委員会は、インターナショナルから受けたすべてのサポートに感謝しています

これらのガイドラインの準備における組織、機関、その他のさまざまな関係者。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドランス

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

2. エントリーポイント制限

国に応じた公衆衛生対策を実施するよう勧告する

公衆衛生上のリスクは、国際保健の枠内にあり、国際保健と一致している

規制(IHR、2005)およびその他の国際規制。国際のためのWHOのアドバイス

新しいコロナウイルス2019-nCoVの発生に関連するトラフィックは、次の場所で入手できます。

[https://www.who.int/news-room/articles-detail/updated-who-recommendations-for-](https://www.who.int/news-room/articles-detail/updated-who-recommendations-for-international-travel)

国際交通関連のcovid-19アウトブレイク/

WHOはまた、旅行者の意識を高めることの重要性を強調しました。

COVID-19の送信。エントリーポイントでの病気の旅行者の管理に関するアドバイス–

国際空港、港湾、および踏切 COVID-19の発生に関連して

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/technical/>で入手できます。

ガイダンス/エントリーポイントとマスキング

WHO IHRは次の場所で入手できます。

<https://www.who.int/ihr/publications/9789241596664/en/>

それにもかかわらず、多くの政府は現在、国際、国内、および地方自治体を導入しています

以下を含む移動制限:

- 国境通過の遅延
- ビザの制限
- 検疫の強制または入国拒否

そのような措置は交通をひどく混乱させる可能性があります、実際にはスポーツ国家当局が

(MNA's)、アスリートとそのチームは、これらのインターナショナルに従うことを余儀なくされ、

COVID-19に関する深刻な懸念と潜在的可能性による国および地方の制限

公衆衛生へのリスク。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドライン

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

ただし、レース主催者がすべてのチーム(アスリートとチームの両方)を受け入れることは非常に重要です。

支援チーム)だけでなく、感染が疑われるすべてのケースを管理することもできます。

発生を制御すると、他の人を危険にさらす可能性があります。

入ってくるチーム間で感染、疑われるまたは確認されたケースが見つかった場合、イベント

主催者は、感染の拡大を防ぐために追加の緩和策を講じることがあります。

イベントの主催者は、他のMNA、アスリート、および彼らのチームと一緒に、コミュニケーションを取る必要地元の公衆衛生当局と協力して、必要に応じて、次のことを保証します。

- 参加者(アスリート、そのチーム、国際技術役員)は医学的に避難した;
- 参加者を隔離できます。
- イベントが安全であれば継続できます。
- 参加者は適切な十分な医療にアクセスできます。
- 予防プログラムの対策が実施されている。
- 消毒対策が整っている
- 必要な証明書とドキュメントを発行できます(個人用ロケーションフォーム-PLF、隔離または病気の場合の医療報告)。

IOCは、進化するCOVID-19の発生中に、

アスリートの健康と安全を最優先に考えなければなりません。IOC規制、イベント

主催者は、すべてのアスリートが自分の健康を保護するための適切な措置でカバーされていることを確認イベントに参加している間、迅速な医療にアクセスできること。イベント

主催者は、感染の伝播を阻止するための予防策を講じなければなりません。

感染のリスクを最小限に抑えるための緩和策を導入します。イベント主催者はしなければならない

早急に対応する必要のある、その地域でのイベントのアスリートまたは参加者が

医療は医療施設へのアクセスが与えられます。World Sailingはいくつかの文書を発行しました

イベント中に医療サポートを設定する際のレース主催者のためのガイドラインとして、

指定されたレガッタでの医療支援のための医療行動計画とガイダンス、アクセス可能

で:<https://www.sailing.org/medical/index.php>

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイダンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

3. COVID-19からの保護対策

参加者

COVID-19の人から人への感染は、主に

COVID-19の人と潜伏期の人からの飛沫。誰かが

COVID-19、咳、くしゃみなどの呼吸器疾患に感染すると、

ウイルスを含む飛沫が人の周りの物体や表面に着陸します。くしゃみや

手に咳をすると、触れた物体、表面、または人々を汚染する可能性があります。その他の

人々はこれらの物体または表面に触れ、次に目、鼻に触れることでCOVID-19を捕まえます

または口。COVID-19を捕まえることもできます。

COVID-19は、液滴を咳、くしゃみ、または吐き出します。標準的な感染防御と

管理予防策は手指衛生と呼吸器の極めて重要な重要性を強調します

すべての人のためのエチケット。(COVIDの水、衛生、衛生、廃棄物管理

19、[https://www.who.int/publications-detail/water-sanitation-hygiene-and-](https://www.who.int/publications-detail/water-sanitation-hygiene-and-covid-19) で入手可能

[covid-19の廃棄物管理](#))

特に:

- 参加者が石鹸とお湯またはアルコールベースを使用して手洗いを頻繁に行う
(少なくとも65〜70%)20秒間手でこする。
- 口、鼻、目などの顔に手で触れないようにします。
- 参加者は、使い捨てで鼻と口を覆うように奨励されるべきです。
くしゃみ、咳、拭き取り、鼻をかむときのティッシュは安全に処分します
すぐに使用済み組織の
- 組織が利用できない場合、参加者は鼻と口を覆い、
屈曲した肘に咳やくしゃみをする;
- 使用済みの組織はすべて、閉鎖された廃棄物(使用)箱にすぐに廃棄してください。
- 参加者は他の人から少なくとも1メートル(3フィート)の距離を保つことを目指してください
特に気分が悪く、咳やくしゃみをしたり、
発熱。それらが近すぎると、他の人が液滴、エアゾールを吸い込む可能性があります。
そして

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

- ・ イベントで配布された食料と水を受け取る時は、常に処理する必要があります
相互汚染を避けるために注意してください(例えば、事前に個別の水ボトルを使用してください
お弁当等)
- ・ アスリートは、衣類、固形石鹸、その他の身の回り品を共有してはなりません。
- ・ すべての個人用セーリングギア(例:ウェットスート)が頻繁に触れるアイテム(ドアハンドル
宿泊室、ジムの設備など)を掃除して消毒する必要があります
定期的かつ慎重に(第V章および第VIII章で説明されている手順に従ってください
*国際チームコーチのためのWS医療ガイドライン*は以下で入手可能です:
<https://www.sailing.org/medical/index.php>
- ・ 他のチームと機器を共有することは避けてください

参加者が手をきれいにする時間と機会を与えられることが重要です

咳、くしゃみ、組織の使用後、または呼吸器分泌物の可能性のある接触後
または汚染されている可能性のあるオブジェクトまたは表面。

フェイスマスクはある程度の保護を提供しますが、特に暴露のリスクがある場合は
呼吸器感染症の症状を示す他の人と相互作用するとき-

フェイスマスクの日常的な使用は、COVID-19に対する保護として一般的には推奨されません。

WHOは、咳やくしゃみをするときにはマスクを使用することが適切であるとアドバイスしています。個人の健康であり、人が人の世話をしている場合にのみマスクを着用する必要があります
COVID-19感染の疑い。

www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public/when-and-how-to-use-face-masks
使い方マスク

手指衛生と呼吸エチケットははるかに重要であると考えられています。

アスリートおよびその他のイベント参加者は、チーフメディカルオフィサー(CMO)にイベントを通知する必要
または、イベントをサポートする他の指定された医療関係者が、
COVID-19の症例が過去14日以内に報告された、または近づいていた場合
COVIDがある場所に行った呼吸器症状のある人との接触
19またはCOVID-19感染者。これらの役員は、時間内に情報を受け取る必要があります(

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

10ページ

<https://www.sailing.org/medical/index.php>で入手可能な個人用ロケーションフォーム(PLF)およびマリーナへの進入または事前の電子的ガイドラインに関する付録A。イベント主催者は、これをイベントへの参加の前提条件とします。

イベント中にアスリートや他の参加者が発熱、咳、呼吸困難を起こした場合、すぐに医師の診察を受け、CMOまたは指定された別のことに気づくことが重要です。イベントの医療関係者。

アスリートやその他のイベント参加者のための安全ポスターは、付録Bにあります。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

11ページ

4.集まりとしての帆船イベント

オリンピックやワールドカップなどの有名な国際スポーツイベント

主要なセーリングレガッタなどの主要な国際スポーツイベントは、大規模な集まりとしてカウントされます (MG)。ただし、より低いプロファイルのセーリングイベントは、WHOの質量の定義にも適合します。

集まる。

集まる人々の数が非常に多い場合、イベントは「集まり」としてカウントされます

医療システムの計画と対応のリソースに負担をかける可能性があること

それが行われるコミュニティで。

イベントの性質、場所、期間、現在の疫学を考慮する必要があります

状況、および参加者の数。たとえば、イベントが発生した場合

小さな島国での大流行の数日間

システムはかなり制限されており、数百人の参加者だけが参加するイベントでも

健康システムに大きな負担がかかり、「大量収集」イベントと見なされます。

逆に、国の大都市で数千人が参加するイベントを開催すると

大規模でリソースの豊富な医療システムで数時間しか続かない場合、イベントは

「集まり」イベントを構成します。イベントの前に、あなたの公衆衛生に相談してください

当局は、あなたのイベントを「集会イベント」と見なすべきです情報を参照してください

で利用可能: <https://www.who.int/publications-detail/public-health-for-mass-gatherings>

[重要な考慮事項](#)

すべてのイベントには、綿密な計画と調整、および医療サポートチームと

公衆衛生当局は何を探すべきかを知る必要があります。これは3つに概念化できます

手順:

- **リスク評価:** 何が起こる可能性があり、それが起こる可能性はどのくらいありますか？
- **監視:** それが発生したことをどのようにして知るか(報告)？
- **対応:** 発生した場合、どのような行動をとりますか？

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドランス

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

12ページ

5. リスク評価

イベントが集団集会(MG)ではないと見なされても、リスク評価が鍵となります

計画の優先順位付けにおける要素。それは全体を通して発生するはずの継続的なプロセスです

イベントに至るまでの期間とイベントの期間中、最初のコンセプトから

ガイドラインとイベントが終了した後にのみ停止します。継続的な

あなたの医療サポートと受入国のヘルスケアシステムがどのように対処しているかの評価

イベントに関連する健康リスクの増加に伴い、何がどれくらいかを示すことができます

介入が必要です。リスク評価プロセスは文書化され、

後で確認します。

各要因のリスクレベルは、2つの変数の関数です。脅威の確率

発生し、そのイベントの結果(影響)。これは、多くの場合、リスクマトリックスにマッピングされます。

許容レベルのリスクに関する意思決定は、主に人間の健康によって決定されるべきです

考慮事項。その他の要因(例: 経済的コスト、利益、技術的実現可能性、社会

特に)のリスク管理を決定するとき

実施すべき緩和策。

リスクの特徴付けは、尋ねられる質問に依存します(可能性と

脆弱性評価)。たとえば、リスクを特徴付ける多くの質問をすることができます

潜在的な公衆衛生上の脅威:

- イベントへの影響は？

- 公衆衛生への影響は？

答えは：

- 感染の全体的なリスクが**非常に低く**、COVID-19がさらに拡大する
集まりは非常に低いと見なされます。結果または混乱がほとんどないか、まったくない行事。
- 感染の全体的なリスクが**低く**、COVID-19がさらに拡大する
集まりは少ないと見なされます。緩和策が可能かどうかの確認を推奨する

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドライン

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

13ページ

強化される。イベントへの影響は小さい-影響はほとんどなく管理できますイベント。

- 感染の全体的なリスクが**中程度**であり、COVID-19がさらに拡大する
イベントは中程度と見なされます。改善する重要な努力をお勧めします
緩和策または感染のリスクを減らす(リスク評価を減らすため)
スコア)。イベントとホストの評判への制御された影響。死および/または
重症(例:COVID-19)の症例が発生する。公衆衛生と医療サービスは
緊張した。
- **ハイ**に関連して、送信してCOVID-19の更なる普及の全体的なリスク
イベントは高いと見なされます。両方の緩和策を改善するための重要な取り組みを推奨する
感染のリスクを測定および低減します(リスク評価スコアを下げるため)。リスク-
イベントを延期またはキャンセルするという決定に基づいて検討する必要があります。破壊的
イベントとホストの評判に。COVID-19症例に関連する多くの死亡または病気。
公衆衛生および医療サービスを混乱させる
- 感染の全体的なリスクが**非常に高く**、COVID-19がさらに拡大する
イベントは非常に高いと見なされます。イベントをキャンセルします。重要な
イベントとホストの評判への悪影響。実質的な命の喪失と深刻な
病気。ローカルサービスとインフラストラクチャの広範囲にわたる混乱

セーリングイベントは主に**非常に低い**および**低い**カテゴリに分類されますが、COVID-19の発生を伴います

それらは、リスクが「中」、「中」、「高」、または「非常に高」のカテゴリに分類されます。パンデミックが始まっていくつかのオリンピック予選イベントは非常に高いリスクとして分類され、キャンセルされました。

World Sailingsは、イベントが非常に低いまたは低いリスクに該当する場合にのみイベントを実施するに
 カテゴリ

現在COVID-19の地域感染を経験していることが知られていない国については、
 優先事項は、計画されたイベントがリスクを大幅に増加させるかどうかです。

ウイルスが(再)入国して定着するのと同様に、
 感染を本国に輸入し、世界的に増加することへの参加者
 拡大。この評価を行う際、主催者とその国または地域の公衆衛生

コロナウイルス(COVID-19)
 アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイダンス
 バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

14ページ

当局は、COVID-19の輸入症例のリスクが自然に関連していることを認識すべきである
 国外旅行。彼らはまた、狙うことは現実的でも望ましくもないことを認識する必要があります
 リスクゼロ。主催者と保健当局がミサを開催するかどうかを決定しているとき
 集まり、または「集まり」の定義に該当しないイベントでさえ、彼らは
 許容可能なリスクとは何か、どのような追加対策をとるべきかを決定する必要があります
 そのリスクを軽減するために実装されました。

COVID-19に関連する特定の考慮事項は、帆走イベントに起こり得る影響であるべきである
 取りました から グローバル COVID-19(新型コロナウイルス感染症)報告書#文字集用紙がない場合
<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/situation-reports> as
 WHOと国のCOVID-19状況報告によって提供され、それらは、
 例外は地元の公衆衛生当局と協力して行われました。

リスク評価に基づいて、セーリングイベントに固有の特定の機能
 スポーツまたはそのようなものとして容易に軽減することができ、予防および
 他のスポーツと比較してセーリングイベントをより安全にします。

たとえば、セーリングは、物理的な距離が可能なスポーツであり、密度が低いか混雑していない
 ポリシー、屋外の遊び場、ミーティング会場のレイアウト、登録済みのユーザーのみへのアクセス
 参加者、イベント中に密接に連絡していない参加者の若い年齢、
 チームが自分の(分散した)宿泊施設を借りている分散型住宅、個人
 ケータリング、移動モード(トレーラー付きの車/バン)は、セーリングイベントの安全性を重視しています。
 イベントがCOVID-19の潜伏期間(14日)より長い場合、ほとんどのイベントよりも
 関連するケースは、イベントの進行中に発生すると予想されます。対照的に、
 セーリングイベント。通常、所要時間は短くなりますが、ほとんどの場合、イベント後に発生します。
 人々が旅行して家に帰るとき。

COVID-19がすでにコミュニティで、またはその後に広がり始めている国のために
 アウトブレイクは制御下にあり、ウイルスの拡散は止まり、重要な考慮事項は次のとおりです。

コロナウイルス(COVID-19)
 アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドライン
 バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

15ページ

- 現在の状況を封じ込めるか、少なくとも
 地域社会/国のウイルス。
- 他の国からの国際的な参加者がCOVIDに感染するのを防ぐ-
 イベント中19。

いずれの場合も、リスクはCOVID-19の既知の機能に照らして検討する必要があります。
 その重症度、伝染性、予防または軽減策の有効性
 伝染、感染。COVID-19に対応するためにすでに地域の保健システムにかけられている株
 集団発生、および集団集会または他の帆走イベントが引き起こす可能性がある追加の負担
 システム上でも考慮する必要があります。

COVID-19パンデミックのコンテキストで大量集会を開催することについてのより多くのアドバイスを見つけ
 WHOによる文書: マスギャザリングに関する主要な計画の推奨事項

現在のCOVID-19アウトブレイク暫定ガイダンスの2020年2月14日。で：
<https://apps.who.int/iris/handle/10665/331004> およびスポーツフェデレーションに関する考慮事項/
 現在の小説の大発生中にマシギャザリングを計画する際のスポーツイベントの主催者
 Coronavirus-2019 (COVID-2019)、スポーツイベントの主催者向けに特別に設計され、利用可能
 で：
https://apps.who.int/iris/bitstream/handle/10665/331764/WHO-2019-nCoV-Mass_Gatherings_Sports-2020.1-eng.pdf?sequence=1&isAllowed=y。

リスク評価を実施するには、WHOリスク評価ツールを使用することをお勧めします- リスク
 COVIDのコンテキストでのマシギャザリングの評価と緩和策のチェックリスト
 19 (WHO)、<https://www.sailing.org/medical/index.php> で入手可能。重要なリスクが含まれています
 スポーツイベントを検討するための要因、およびすべてと一緒に考慮する必要があります
 提供される緩和策チェックリスト。これらの重要な要素と緩和策には、
 一般的な大規模集会で特定され、特定の問題に対処する必要があります
 スポーツの大規模な集会イベントを計画するときに考慮に入れられました。に従ってください
 慎重に文書化し、WHO COVID-19 Sports MG Risk Assessment Matrix Excelファイルを
 決定 マトリックス ために 最後の 決定 の 危険 利用可能
<https://www.sailing.org/medical/index.php>

コロナウイルス(COVID-19)
 アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドナンス
 バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

これにより、ホスティングや変更に関する重要な考慮事項を確認できます。
 イベント、したがって、イベントのCOVID-19のリスク評価結果を通知します
 カウンターパートとコミュニティ。これは、すべてを理解して管理するのにも役立ちます
 COVID-19の追加リスクこのリスク評価は、
 計画および運用段階、特にイベントの直前に更新
 更新されたWHOデイリーの状況を参照して、急速に進展するアウトブレイクを検討する
 レポート。イベントのCOVID-19リスク評価は、
 ホスト国の国家COVID-19リスク評価。
 公衆衛生当局、およびWHOの最新の技術ガイダンスと
 疫学的状況の最新の評価があることを確認します。

あなたが保持することを計画している国の国家および地方公衆衛生当局
このイベントは、公衆衛生リスク評価の実施で最も経験がありそうです。我々
単独で実行しないことを強くお勧めします。相手と協力して行う
特に地元の公衆衛生当局とは、それらを評価するために状況に入れません
あなたの関与と特定の状況の理解なしのリスク
セーリングイベントの競争。それらを特定の緩和策に導入することも重要です
このガイドラインで指定されている、帆走イベントに適用できる措置。

開催国にWHOカントリーオフィスがある場合、彼らはまた、支援を求められる場合があります
専門家のアドバイスを提供します。WHO VIAGのアドバイスを求めることもできます—バーチャルアドバイサ
オン 質量 集まり、 利用可能
(https://www.who.int/ihr/ith_and_mass_gatherings/networks/en/)または、
マスギャザリングに関するWHO マスギャザリングコラボレーションセンターのネットワーク。名前と
の連絡先の詳細 WHO 地方事務所 で見つけることができます
<https://www.who.int/about/who-we-are/regional-offices>

コロナウイルス(COVID-19)
アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドランス
バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

6. COVID-19緊急時対応計画

COVID-19緊急時対応計画は、以下によって特定されたリスクを軽減するために開発されるべきである
イベントリスク評価。これらの措置は、当局から例外を取得して、
アスリートがトレーニングし、その他のイベントに参加することができます。
主催者。

エリートスポーツは非常に管理された環境であり、主催者は成長できるはずです。
包括的な方法でのCOVID-19緊急時対応計画。

いくつかの緩和策は、公衆衛生局が提供するために捧げられます、いくつか
イベント医療サービスおよびチームの医療サポートのため。行動計画は
アクションの配信を担当する担当者、配信のタイムスケール、および方法を指定する
配達是谁によって保証されます。アクションプランを作成するとき、イベント主催者は
また、*世界航行医療行動計画*と*世界航行ガイドンス*を考慮に入れます
指定レガッタでの医療サポート(<https://www.sailing.org/medical/index.php>)

アクションプランは、管理するために配置できる緩和策を特定する必要があります
リスクと確率または影響のいずれかを減らします。リスク評価に基づいて、オプション
各リスクを処理するために決定する必要があります。ワールドセーリングでは、
必要に応じて、次の緩和策を適用し、COVID-10に含めます。

緊急時対応計画：

- マリーナ地域の一般市民への閉鎖。
- 健康診断(例：
体温調節、14日間のクリアランス)
- マリーナエリア(セキュリティ、メディア、技術など)で許可される必要があったすべての訪問者
制御(例：PLF、温度スキャン)および適用される衛生対策に提出される
参加者(マスクの着用、手指衛生など)
- すべての副集会(例：式典、パーティーなど)を避けるため。

コロナウイルス(COVID-19)
アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドンス
バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

- すべての会議をオープンスペースまたは十分なスペースのある広い部屋で開催する
参加者間(最低1m)。たとえば、チームの数を制限する
代表を一人にして、部屋の椅子の数を制限し、

それらを望ましい安全な距離に広げます。

- 抗議と公聴会は、物理的な距離の測定を適用して行われるべきです。

船員と陪審員の間の広いテーブル(最小1 m)の広い部屋で開催されました。

- 食べ物や

配水サイト(たとえば、割り当てられたタイムスロットでの配水を整理するため)。

- 参加者のケータリング目的での適切な食品衛生慣行に従う必要があります。

含む の 五 キー ために 食物 安全性(利用可能

<https://www.who.int/foodsafety/publications/5keysmanual/en/>)、 なので 上

からの新興病原体の伝染のリスクを減らすための勧告として

生きている市場または動物製品の市場で動物を人間に(以下で入手可能:

<https://www.who.int/health-topics/coronavirus/who-recommendations-to-reduce->

感染の危険性-新興病原体-動物から人間-生きている動物-生きている動物-

市場)。

- すべての主要な場所で行うことができるアルコール消毒ステーション。入り口、ボートパーク、

更衣室、食糧および配水ステーション、すべての集会室およびスペース。

可能であれば、訓練を受けたボランティアを配置する(入り口-マリーナ、部屋、集会)

場所、配布サイト...)に入るすべての人が

衛生手順。

- すべての会場全体で、適切な視覚衛生と衛生の看板が設置されていることを確認します。

更衣室、研修施設など

- 使用済みの廃棄済みティッシュ用のマリーナの周囲に蓋が付いた適切な数の廃棄物用ビン。

- マリーナ施設および地元の乗組員のための明確な洗浄および消毒計画は、

開発される(いつ、何を、どのように、誰が)。

- 試合/競技の前/間/後の徹底的な消毒と洗浄

計画される。

- フェイスマスクなどの使い捨て個人用保護具(PPE)の利用

有効にする必要があります(例:参加者とホストクルーが利用できる使い捨てフェイスマスク、

簡単にアクセスできる場所)。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

•個人の衛生、呼吸のエチケット、身体的健康に関する一般的な推奨事項

呼吸器症状を示す人から少なくとも1メートル離れている

すべての参加者にとって特に重要であり、必要な

手段(マスク、ジェル、石鹸、ゴミ箱)と適切な情報(例:健康状態)

チラシ、ポスター)。これらには以下が含まれます:

- ・ 特にとの接触後、手指衛生を頻繁に行うため
呼吸器分泌物。手指衛生には、
石鹸と水、またはアルコールベースの手でこする。アルコールベースの手洗い
手が目立って汚れていない場合に適しています。手で洗う必要があります
目に見える汚れたときの石鹸と水。
- ・ 曲がった肘または紙のティッシュで鼻と口を覆うには
咳やくしゃみをしてすぐに組織を処分し、
手指衛生を行う;
- ・ 口や鼻に触れないようにする。そして目。

着用の証拠がないため、症状がない場合はサージカルマスクは必要ありません。

あらゆるタイプのサージカルマスクは、病気でない人を保護します。ただし、文化によっては、マスクが一般的に着用されます。マスクを着用する場合、ベストプラクティスに従う方法が重要です。

それらを着用、取り外し、廃棄し、取り外し後は**手指衛生**([使用に関するアドバイスを参照](#))

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public/when-and-how-to-use-masks>で入手可能なマスクの数

2019 / advice-for-public / when-and-how-to-use-masks。既存の通信可能性の評価

イベント前のCOVID-19に関連した疾病管理応答システムは重要です。そうすべき

地域の医療サービスおよび地域の公衆衛生当局と協力して行われます。COVID-

19緊急時対応計画では、疾患がどのように認識されるかを明確に定義する必要があります

および/または参加者で診断されました。それはすべき意思決定のトリガー・ポイントを定義する -誰が決定し

影響を受ける参加者がイベントへの参加を続行または再開できるかどうか(CMO、

イベントのディレクター); どのトリガーポイントが再考または修正の必要性を示します

計画(疑わしいケースまたは確認されたケース?); 延期またはキャンセルをトリガーするもの

イベントの? 定常状態および緊急対応の一部としての役割と責任

COVID-19インシデントの場合は、文書化する必要があります。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス

バージョン2.3 - 2020年5月2日(NN_MD)

イベントの主催者は、1つまたは2つの場合に備えて、文書化されたアウトブレイク管理計画を作成する必
より多くの参加者がCOVID-19症状で病気になります。これには、
疑わしい症例と病気の参加者の地元の専用医療施設への安全な移送
臨床検査の可用性。地元のクルーを含むすべてのイベント参加者は、
アウトブレイク管理計画に関する知識と、必要に応じて実施します。テスト計画
ボランティアを含むトレーニングが不可欠です。イベントの前に担当者に説明する必要があります
彼らが彼らの義務と期待を確実に理解するために。文書化された運用計画
ブリーフィングの基礎として使用すると、すべての担当者が同じ情報を受け取ることができます。

主催者は、イベントの数などのイベントを変更できるかどうかを検討する必要があります
イベントの参加者は減少する可能性があります。イベントの延期またはキャンセルまたは
ハイスクグループの参加者に参加しないよう要求する(例えば、
重篤な基礎疾患、スタッフ、陪審員、レース委員会の高齢者、
(65歳以上)等)を考慮してください。

大量集会イベントの主催者向けのWHOオンライントレーニングコースは、次の場所にあります。

<https://extranet.who.int/hslp/training/enrol/index.php?id=135>。WHO COVID-19リスク

評価ツールとガイドラインはどちらも、リスク評価を行う方法、計画を立てる方法、

地元の戦略的対応者と協力して、集まりの健康リスクを管理する:

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/technical->

ガイダンス/エントリーポイントとマスギャザリング

コロナウイルス(COVID-19)
 アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス
 バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

21ページ

7.プレイベント情報

イベントの前に、すべての参加者とホスティングクルーは、
 WHOのWebサイト(www.who.int/health-topics/coronavirus)で入手可能なCOVID-19

イベントの前に参加者や地元の乗組員に伝えることで、宣伝する必要があります。

イベントでの手洗い、呼吸衛生、身体的距離、そして

イベントの前に進みます。個々の参加者と共有する方法についてのアドバイスを見つけることができます

COVID-19から身を守るには:<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel->

[コロナウイルス-2019 /アドバイス-パブリック](#)

イベントの前に、すべての緊急連絡先詳細のリストがすでにあることを確認してください

イベント中の宿泊先(PLF)を含む参加者。それを作る

イベントへの参加の前提条件。参加者にそのことを明確に伝える必要があります

この個人情報、地域の公衆衛生当局と共有され、

イベントの参加者がCOVID-19で病気になった場合、または

COVID-19の確定症例との接触。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

22ページ

8. プレイベントスクリーニング

COVID-19の発生が終了するまで、すべてのイベント主催者は、COVID-19とその予防策に関する一般的な情報を持つ参加者イベント前のスクリーニングと緩和策を実施する。旅行前およびイベント前の健康入ってくるすべての参加者と地元の組織クルーのチェックは非常に潜在的な追加のリスクを持つ人々の除外を確実にするように推奨/義務付けられた(共同罹患率、薬物療法)。地元の乗組員を含むすべての参加者は、積極的にそして定期的に彼らの健康状態をチェックします(症状)イベントの14日前および最中。イベントに参加する予定の誰でも気分が悪い、または急性呼吸器疾患の症状を示す会場。イベント前の選手ロケーションフォーム(PLF)のサンプルを付録Aに示します。その目的は、彼らを持っている必要があるかもしれない入ってくるイベント参加者を識別することです参加を延期するか、オンサイトでテストして適切なケースを確保する必要がある場合があります管轄の保健当局による管理。健康の可能性も考慮すべきです宿泊施設の会場での確認、会場への入り口、参加者のスクリーニングCOVID-19の症状(咳、発熱、倦怠感)、既存の病状に関する情報、特に併存症など

コロナウイルス(COVID-19)
 アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス
 バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

23ページ

9. リスクコミュニケーションと認識

ワールドセーリングは、標識を認識する方法についてアスリートとそのチームにガイダンスを提供します

COVID-19の症状。イベントの参加者は計画を思い出し、

チームメンバーが急性呼吸器の兆候や症状を示した場合の手順

疾患。予防対策に関する国別のガイダンスは、

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/travelers/index.html>

イベントをサポートする医療スタッフは、

COVID-19と利用可能な新しい証拠とガイダンス。確認することをお勧めします

COVID-19のWHOウェブサイト。医療用マスクの使用に関する情報も見つけることができます

ウェブサイト: [https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-](https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public/when-and-how-to-use-masks)

[2019 / advice-for-public / when-and-how-to-use-masks](https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public/when-and-how-to-use-masks)

附属書Bで提供されるポスターは、イベント中に穏やかに提供するために使用することもできます。

参加者が採用するためのベストプラクティスを思い出させます。ダウンロードも可能です

ワールドセーリングのウェブサイト: <https://www.sailing.org/medical/index.php>

イベント主催者は、COVID-19のリスクコミュニケーション戦略を策定してから、

イベント。そのような出来事はその文脈でメディアの大きな注目を集めることが期待されています

そして広く利用可能で現在のソーシャルメディアは不正確で

不必要な偽情報。

イベントの主催者は、メディア活動を主導するように指名された人物を指名する必要があります。

国内および国際とのすべての外部コミュニケーションの管理を担当

政府当局者、一般市民、そしてメディア？スポークスパーソンも任命することができます。

噂ができるように、国内および国際的なメディアの監視を設定することをお勧めします

彼らに早く対抗するために。

*Twitter*や*Facebook*などの主要なソーシャルメディアサイトとの連携、*Instagram*は

メッセージングがプラットフォームと調整され、プラットフォームによって支援されるように設定します。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

10. 現地の乗組員の個人衛生対策 セーリングイベント

イベントの主催者は、次のことに関して乗組員に具体的なガイドンスとトレーニングを提供する必要があります

- ・ 手洗い(石鹸とお湯を使用して、少なくとも20秒間手をこすり、
- ・ 手洗いが不可欠な場合(例: 病気のアスリートや他の参加者を支援した後)
または表面と接触した後、それらが汚染された可能性がありますなど);
- ・ 手を洗う代わりに消毒剤で手でこするとき、そしてこれを行う方法;
- ・ 衛生的に咳やくしゃみをする方法(例: 使い捨て組織または屈曲した組織を使用)
肘);
- ・ 適切な廃棄物処理;
- ・ いつ、どのように医療用マスクを使用するか; そして
- ・ 急性呼吸器感染症に苦しむ人々との密接な接触の回避について
そして、物理的な距離を保つために。

コロナウイルス(COVID-19)
 アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドランス
 バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

25ページ

11.参加者の監視

イベント中、監視の目的は関連する健康に関連するものを迅速に特定することです
 インシデント、それらに関する情報を伝達し、適切に対応します。ローカルチーム
 会場の医療スタッフは、参加者(アスリート、チーム、国際技術
 役員)毎日の気温とCMOに報告される通常より上の発熱
 (各チームに温度計を装備することを検討してください)。その定期的な状況報告
 監視活動、追跡されているイベント(リスク評価を含む)、および
 公衆衛生対応を作成し、すべての利害関係者に広める必要があります。の中に
 COVID-19パンデミックの状況では、定期的なリスクも考慮する必要があります
 重要ではない場合でも、定期的に更新されるWebサイトを介するなど、一般市民とのコミュニケーション
 イベントが発生しています(「ゼロ」レポート)。ほとんどのイベントでは、少なくともいくつかのマイナーイベン
 公衆衛生への対応が必要であり、
 イベントにリンクされていない可能性があるが、公衆の指導または

安心。広範な準備はこれらの管理を支援しますが、
予期せぬ。

コロナウイルス(COVID-19)
アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドランス
バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

12. COVID-19の疑いのあるケース。

主催者は、指定されたものを含む彼らの応急処置と医療サービスを確保する必要があります
医療提供者は、COVID-19検査のために疑わしい症例をトリアージし、参照することができます。

参加者が軽度の呼吸器症状しかなく、地域の訪問したことがない場合

COVID-19の感染は過去14日以内に報告されているか、または

ある場所に行ったことがある呼吸器症状のある人との密接な接触

COVID-19、彼らはまだ基本的な手指衛生と呼吸エチケットを注意深く練習すべきであり、

フィットするまでの社会的距離測定。

ウイルススプレッドはより広く、この定義は変更される可能性があります、場合疑わしい場合は必要臨床検査は一般的に次のように考えられています。

急性呼吸器疾患(発熱および少なくとも1つの徴候/症状)を伴う参加者
呼吸器疾患(例えば、くしゃみ、咳、息切れ)、および他のセットの
臨床症状と旅行または居住の歴史を完全に説明する原因
14日間の(COVID-19)のローカル送信を報告している国/地域または地域
症状の発症前。

または

急性呼吸器疾患のある参加者で、確認済みの患者と接触している
または症状の発症前の14日間のCOVID-19症例の疑い。

または

重症の急性呼吸器感染症(発熱と少なくとも1つの兆候/症状)のある参加者
呼吸器疾患の例:咳、息切れ、入院を必要とする
症状を完全に説明するその他の原因はありません。

詳しくは、<https://www.ecdc.europa.eu/en/case-definition-and-european-surveillance>をご覧ください。

[ヒト感染症-小説-コロナウイルス-2019-ncov](#)

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドランス

バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

13.疑わしいCOVID-19ケースの管理 医療サポートプロバイダーによる

イベント中に誰かがCOVID-19を持っている疑いがある場合、個人用保護具
(PPE)面接と健康評価には医療提供者が使用する必要があります。キー
アウトブレイクコントロール活動には、サポート的な対症療法が含まれます。

治療、水分補給、発熱/痛みの緩和。

14.医療施設での注意事項

次の予防策を講じる必要があります。

- 咳やくしゃみをするときは、患者は鼻と口をティッシュで覆う必要があります。
マスクを着用していない場合は肘を曲げます。この後に手を実行する必要があります
アルコールベースの手洗い(少なくとも65～70%)または石鹸とお湯での衛生
20秒。
- 呼吸器分泌物と接触した後は、慎重な手洗いをを行う必要があります。
- 容疑者は、個人で識別および評価された後、医療用マスクを着用する必要があります。
ドアが閉まっている部屋、理想的には隔離室。
- 医療従事者を含む、部屋に入るすべての人が申請する必要があります
WHO感染の要件に応じた適切な予防策
COVID-19が疑われる場合のヘルスケア中の予防と管理; そして
- 事前診察の後、CMOまたはその他の指定された人物が
イベント中の医療提供の責任者は疑わしいケースを信じています
存在する場合は、患者を隔離する必要があります。

病気が疑わしいケースとは見なされないが、その人に呼吸器症状がある場合、
人は、物理的な距離やその他の個人的な予防措置を厳守する必要があります。
CMOは、イベントへの彼のさらなる参加のモードを決定します(たとえば、医療
マスク)。

コロナウイルス(COVID-19)
アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドライン
バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

15.ケース処理

ケース処理は次のようにする必要があります。

- CMOと指定された医療提供者によって開始され、
新しい疑いのある事件;
- 参加者に直接連絡を取り、現在および最近の病気について尋ねる、
そして、誰かが疑わしいケースの基準を満たしているかどうかをチェックします。そして
- 適切な医療日誌に記録されている。

CMOと指定された医療提供者は、疑わしいケースが面接され、
の14日前に訪問した場所に関する情報を提供する
症状の発症前日からの期間を含む、症状の発症とその接触
症状; 連絡先の追跡。

以下に関する記録を保管してください:

- 疑わしい事例として医療施設を訪れたイベントの誰もが
実施された隔離および衛生対策;
- 健康を監視するためにリスクの低い曝露との密接な接触または偶然の接触。
- 下船する危険性の低い低リスクのカジュアルな連絡先の連絡先の詳細
今後14日間滞在する場所(完了したPLF)。そして
- アクティブサーベイランスの結果。

コロナウイルス(COVID-19)
アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドランス
バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

16.分離

COVID-19の疑いがあるケースは直ちに隔離する必要があります。

当局は疑わしい事件について知らされました：

- 急性呼吸器感染症では、咳、喉の痛み、息切れ、
入院が必要かどうか；
- 症状発現の14日前に、疑いのある症例の定義を満たした人物
セクション12:COVID-19の疑われるケースで概説されているとおり。

患者は指定された隔離施設、宿泊施設のいずれかで隔離する必要があります
(ホテルの部屋、プライベートクォーター/アパートメント/ハウス) 予防措置
(消毒、安全な食品配達など)。隔離室に入る人は誰でも手袋をはめてください
使い捨て保護ガウン、ゴーグル、医療用マスク。

イベントの主催者は、疑わしいケース(アスリート、チーム
マリーナでのイベント中に特定された役人、イベントスタッフ、ボランティア、サポートワーカー)。
イベント前に隔離スペースを確保し、COVID-19で特定する必要があります
行動計画(アウトブレイク管理計画)。

17.臨床検査

COVID-19の疑いのある症例の臨床検体の検査室検査を行う必要があります
その後、試験結果についてCMOに通知する管轄の地方自治体と。CMO
実験室のテスト結果について参加者にさらに通知します。コミュニケーションの手段
イベント中およびイベント後にイベントの前に設定する必要があります。

主催者は、ラボのテスト結果が可能な限り早く利用可能であることを保証する必要があります
COVIDに従って、イベントのキャンセルまたは継続に関する迅速な決定-
19緊急時対応計画(第6章および第20章を参照)。

実験室の可用性は事前に計画する必要があります。

コロナウイルス(COVID-19)
アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドス
バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

18.容疑者との入院 感染者(数

イベントの主催者は、次の予防策を講じる必要があります。

- 輸送を制御して、他の参加者やホームクルーとの密接な接触を回避します。
- 疑われるまたは確認された症例は医療用マスクを着用する必要があります。そして
- ケースを輸送する担当者は、適切なPPE(手袋、使い捨て
保護ガウン、ゴーグル、医療用マスク)。

イベントは、COVID-19で定義された事前定義されたトリガーに従って継続されます。

緊急事態対応計画(第6章)、公衆衛生当局が決定した後

公衆衛生対策は、特に対策として成功裏に完了しました

続く:

- 1つまたは複数の容疑者のケースと密接な連絡先の管理。
- 連絡先追跡フォームの記入、密接な連絡先の分離(第19章を参照)。まで
国際懸念のCOVID-19公衆衛生緊急事態の終了は
宣言した。すべての参加者は、CMOおよび主催者が保持するPLFに記入する必要があります
イベント後少なくとも1か月。
- 完成したPLFの情報は、地方自治体または
参加者の公衆衛生当局は、確定した症例の場合、連絡先の追跡を容易にする
イベントの終了後に検出されます。
- 症状と徴候に関する情報がすべての参加者に提供されている
病気および関連する症状が以下で発症した場合の連絡先
14日間; そして
- 汚染廃棄物の洗浄と消毒、および廃棄。

19.密接な連絡先の連絡先追跡(高リスクエクスポージャー)

イベント中に疑わしいケースと密接に接触した可能性のある参加者でなければなりません:

- 疑わしいケースが特定され、CMOに報告された直後に追跡されます。
- 宿泊場所(ホテル/部屋)で自己隔離状態を維持するよう求められた疑わしい症例の検査結果が利用可能である(以下に当てはまる測定値)陽性の検査結果は以下に記載されています);そして
- リスクが高い接触または接触が低い接触のいずれかに分類されます。

詳細については、[www.who.int/publications-detail/global-surveillance-for-hit-infection-novel-coronavirus-\(2019-ncov\)](http://www.who.int/publications-detail/global-surveillance-for-hit-infection-novel-coronavirus-(2019-ncov))をご覧ください。

「ハイリスク・エクスポージャーとの密接な接触は」人が誰であるか、例えば:

- 容疑者/確認済みの宿泊施設(同じホテルの部屋に滞在したなど)があるCOVID-19ケース;
- 2メートル> 15分*以内の任意の設定で対面接触した、またはCOVID-19ケースが疑われる/確認された閉鎖環境で(イベントの場合参加者は、この陪審員の公聴会、説明会、チームリーダー会、など)を含むことができる15の数分以上、2メートル未満の距離。
- 海上でのCOVID-19事件の疑い/確認済みの一般的な活動に参加した、または陸上(例:レース委員会ボート、審判艇、陪審会議);
- 同じ即時旅行グループに参加した。
- 同じテーブルで食事をした(アスリートとそのチームメンバーの場合、これには同じボートキャンプエリアで一緒に作業する);

- ミーティングまたはホテルの部屋を掃除したホスティングチームのメンバーである。
- イベント参加者に食べ物を届けたレストランのスタッフです。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

32ページ

- トレーナー、陪審員、または事件について綿密な指導を行った他の職員である。
または
- COVID-19の直接ケアを提供する医療サポートワーカーまたはその他の人物
疑われるまたは確認されたケース。

「高リスクの密接な接触」の定義を満たさない参加者は考慮されます
リスクが低いため、次のことを行う必要があります。

- PLFの連絡先と場所を記入してください。
次の14日間滞在します。
- 症状の詳細とその方法に関する情報とアドバイスが提供される
病気は伝染する可能性があります。
- COVID-19の症状(あらゆるグレードの発熱、咳を含む)を自己監視するように求められる
または最後の暴露から14日間、呼吸困難; そして
- 症状がある場合は、すぐに自己分離してイベントのCMOに連絡するように求められます。
イベント中に呼吸器疾患の症状が現れます。
- すぐに自己分離し、イベントのCMOとその地域のCMOに連絡するよう求められる
後14日以内に症状が現れた場合の医療サービス
イベント。最後の曝露から14日以内に症状が現れない場合、連絡先
人はもはやCOVID-19を発症する可能性が高いと考えられていません。

イベント中、および広範囲にわたる感染の場合、密接な連絡先を定義するのは難しい場合があります
が特定された場合、すべての参加者は「高リスクの密接な接触」が
高リスク曝露。

*次の場所で入手可能なWHOガイダンスによると1 mの距離：

<https://apps.who.int/iris/bitstream/handle/10665/331506/WHO-2019-nCoV-SurveillanceGuidance-2020.6-eng.pdf>

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイダンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

20.容疑者の連絡先の管理

地方公衆衛生当局は、CMOと協力してリスク評価を実施し、すべての連絡先を特定し、準備されたCOVID-19固有のアクションに従って指示を出す臨床検査結果が確認されるまで従うことを計画します(第6章を参照)。

「高リスクの緊密な連絡」(上記参照)の定義を満たすすべてのイベント参加者は、PLF(付録Aを参照)を完了し、部屋に隔離するか、できれば指示に従って、イベントの施設外の特別に指定された施設で所管の保健当局により受領され、主催者に記載されているCOVID-19特定行動計画/アウトブレイク管理計画(第6章を参照)疑わしいケースが利用可能です。フォームには連絡先の詳細と場所を含める必要があります次の14日間滞在します。

イベント中は、すべての参加者に容疑者の事例について通知する必要があります。検査結果が陽性の場合：

- すべてのリスクの高い密接な連絡先は、14日間隔離する必要があります。そして
- 容疑者の事件は、所管官庁の規定に従って隔離されるべきである。指示。

検疫措置は、WHOの検疫に関する考慮事項のガイダンスに従う必要があります。COVID-19に関連する個人であり、以下も含まれる可能性があります。

- 公衆衛生当局による最後の曝露から14日間の積極的な監視。
- 毎日の健康-モニタリングをチェックします(あらゆるグレードの発熱、くしゃみ、咳や呼吸困難);
- 最後の1メートルの物理的な距離と移動の制限(たとえば、社会的接触と旅行; そして
- アクティブな監視のために到達可能な残り。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

34ページ

確認された症例のすべての連絡先(高リスクと低リスク)は直ちに自己隔離し、症状が出た場合は、CMO(およびすでに帰国している場合は地元の公衆衛生当局)に連絡してください。最後の曝露から14日以内に現れる。症状が現れない場合、接触は考慮されません危険にさらされています。

特定の緩和策の実施は、リスク評価後に変更される場合があります
個々のケースと公衆衛生当局からのアドバイスの。

21. 公衆衛生当局への報告

イベントで疑わしい事件がある場合、公衆衛生当局は常に通知を受ける必要があります。CMOは、参加者の母国またはその国の管轄保健当局に直ちに警告する必要があります。NOCまたはMNA、イベント中の疑いのあるケース、および取られた措置について。適用された対策が完了したと公衆衛生局によって検討された後効果的に成功した場合、参加者は自宅に戻ることが許可されます。

取られた措置は記録されるべきである。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドランス

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

35ページ

22. クリーニング、消毒、廃棄物 COVID-19の場合の管理 インシデント

進行中の症例管理の間、高レベルの洗浄および消毒対策を維持します。

患者と「密接な接触」の部屋と病室は、洗浄と

消毒プロトコル(地域の規制またはワールドセーリング医療ガイドラインに従って

国際チームコーチ: <https://www.sailing.org/medical/index.php>で入手できます。表面

イベント施設では、熱湯、洗剤、塗布で徹底的に洗浄する必要があります

一般的な消毒剤(次亜塩素酸ナトリウム漂白剤など)。孤立した

参加者が施設を離れた場合、隔離室または隔離室を完全に掃除する必要があります

で汚染された表面を洗浄するように訓練されたPPEを使用するスタッフによって消毒

感染因子。ランドリー、フードサービス用品、隔離室または隔離室からの廃棄物

疑わしい症例と接触者の数は、手順に従って感染性として扱われるべきです

感染性物質の廃棄物管理(例:閉じたビンなど)。

カウンターパート(公衆衛生当局、

CMO、医療チーム、ホテル、イベントオーガナイザー、孤立している人と自己

隔離。

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

36ページ

23.備品および機器

国立保健当局は、スポーツイベントの医薬品供給要件を規制しています。たつぷり

最新で説明されているように、アウトブレイクを処理するための消耗品と機器が利用可能である必要があり

WHOはCOVID-19の供給品リストを提案しました。ほとんどの機器はすでに利用可能になっているはずで

イベントの医療施設。ただし、WHOはまた、

ワールドセーリングが地元の公衆衛生局から提供できる可能性がある」と提案している

権限。で利用可能:

[www.who.int/publications-detail/disease-commodity-package---novel-coronavirus-\(ncov\)](http://www.who.int/publications-detail/disease-commodity-package---novel-coronavirus-(ncov))

すべての参加者にアスリート予防の個別パッケージを提供することを検討してください。そのような

パッケージは次のもので構成されます:使い捨てティッシュの小さな個人用パッケージとビニール袋

ティッシュの廃棄、重要な報告情報が記載された小さなラミネート加工された防止カード、着用するマスク
誰かが気分が悪い場合（発熱、咳、息切れ）、アルコールの小さなパッケージ-
ベースの手拭き、手指消毒剤、使い捨てプラスチック飲料カップの小さなパッケージ、および
温度計。

主催者は、各チームに温度計と記録を提供することを検討する必要があります
アスリートの体温のシート/リンク(CMOに毎日報告される)。

コロナウイルス(COVID-19)
アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆船ガイドライン
バージョン2.3 – 2020年5月2日(NN_MD)

24. イベント後フェーズ

イベントが終了し、参加者が母国に戻った後、主催者
イベントの配信を確認し、必要なフォローアップアクションを決定する必要があります。彼ら
公衆衛生当局と連絡を取り、情報の共有を促進する必要があります
すべての症状のある参加者。(臨床的理由とIHRの両方で)必要な場合があります
出席中にCOVID-19感染の帰国参加者を母国に通知する
行事。主催者は、イベント後に報告されるテスト結果についても計画する必要があります。

特にコミュニティ病が蔓延している国で開催された場合、参加者、そして場合によっては本国の公衆衛生システムに。

ワールドセーリングは引き続き世界保健機関と緊密に連絡を取り合っています

(WHO)COVID-19 Mass Gathering CellとIOC Medical and Scientific Commission Games

このパンデミックの動向を注意深く監視し、

アドバイスされた対策。よろしければ、遠慮なくお知らせください。

イベントの主催者または医療関係者との直接の話し合いを手配します。私達も

アスリートとそのチームに最新の医学的アドバイスを提供することが非常に重要であると信じている

どれ 我々 持つてゐる ロードされた 上に の 世界 セーリング ウェブ

<https://www.sailing.org/medical/index.php>

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドライン

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

付録A – 個人用ロケーションフォーム (PLF)

パーソナルロケーションフォーム (PLA) は、次の World Sailing Web サイトからダウンロードできます。

<https://www.sailing.org/medical/index.php>

コロナウイルス(COVID-19)
アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドランス
バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)

WHO、CDC、ECDC、IOCは、COVIDの蔓延を回避するためのアドバイスを提供しています。

19. 主要なメッセージを強調し、イベントの主催者、アスリート、その他のイベントを支援する

参加者は自分と出会った人を守るための最善の方法を知っています。

イベント主催者向けのポスターを制作。

ポスターは以下のWorld Sailing Webサイトからダウンロードできます。

<https://www.sailing.org/medical/index.php>

コロナウイルス(COVID-19)

アスリートの健康を保護するためのイベント主催者向けの世界帆走ガイドンス

バージョン2.3 – 2020年5月2日 (NN_MD)